

## 成果検証報告書

## 【成果指標の達成状況】

成果検証実施年度 令和5年度

市町村名	皆野町					
提案事業名	アウトドアレジャー拠点の環境整備による観光振興					
事業期間	R2年度		～	R2年度		
成果指標	(成果を検証する指標) 親鼻河原利用客数					
	(成果検証の具体的な方法) 親鼻河原河川広場（バーベキュー場）の利用台数に想定人数（3.5人/1台当）を乗じ利用客数					
	(成果の目標値に対する実績)			達成度	C	
	従前値 (R2年3月時点)	27,545人	目標値 (R5年3月時点)	30,000人	実績値 (R5年3月時点)	12,952人
	(施設建設等の場合の実績)					
	年間利用者数 (人)	(目標) (実績)		稼働率 (%)	(目標) (実績)	
住民への公表状況 及び特記事項						

## 【事業効果の整理・原因分析】

令和2年度 構成事業

構成事業名	事業効果	事業効果の概要及び原因分析
① 親鼻河原観光トイレ設置事業	○	新たにトイレを設置したことで、利用者の利便性が向上した。また、観光バスを使用したバーベキューツアーにより河原近くの道の駅まで来場し、そこから徒歩で河原を訪れる利用者が増加した。
②	○ △ ×	
③	○ △ ×	
④	○ △ ×	
⑤	○ △ ×	
⑥	○ △ ×	

## 【成果検証の総括・改善策の検討】

実施事業について 十分に成果が認められた点	新たにトイレを設置したことで、バスツアーなど、道の駅みなので食材を購入し、徒歩で来場する利用者が従前より増加した。
実施事業について 成果が不十分である点	新型コロナウイルス感染症の影響で、利用者が減少したと思われる。また、利用者のニーズが変化し、自ら準備して行うバーベキューの需要が減り、利用者が減少した。
成果検証を踏まえた 今後の改善策	パンフレットやSNS、関係団体と連携した情報発信を行い、道の駅みなので食材を購入できるため、「道の駅から河原へ」周遊する周知を行い、利用者の増加に向けて取り組む。